

議題（５）平日運行の遅延対策について

１．遅延の発生状況

- ・平日運行の遅延は、土曜日に多く発生している。特に、11 時～16 時台にて発生する傾向にある。

【土曜日における遅延の発生状況】 ※紅葉シーズン除く

日 時	天候	青ルート		赤ルート		黄ルート	
		運行中の最大遅延	乗継・入庫時	運行中の最大遅延	乗継・入庫時	運行中の最大遅延	乗継・入庫時
平成 25 年 5 月 25 日	晴	30 分	20 分	65 分	60 分	24 分	12 分
平成 25 年 6 月 1 日	晴	16 分	10 分	54 分	50 分	15 分	10 分
平成 25 年 6 月 8 日	晴	38 分	35 分	27 分	25 分	12 分	0 分
平成 25 年 6 月 15 日	雨	30 分	20 分	39 分	32 分	20 分	6 分
平成 25 年 6 月 22 日	晴/曇	7 分	0 分	35 分	29 分	8 分	2 分
平成 25 年 6 月 29 日	晴	13 分	4 分	31 分	25 分	25 分	20 分
平成 25 年 7 月 6 日	曇	13 分	5 分	20 分	2 分	7 分	1 分
平成 25 年 7 月 13 日	曇	38 分	20 分	55 分	48 分	23 分	12 分
平成 25 年 7 月 20 日	晴	10 分	1 分	13 分	7 分	14 分	3 分
平成 25 年 7 月 27 日	晴	15 分	1 分	23 分	15 分	32 分	20 分
平成 25 年 8 月 3 日	晴	23 分	16 分	10 分	2 分	15 分	5 分
平成 25 年 8 月 10 日	晴	28 分	20 分	20 分	15 分	17 分	5 分
平成 25 年 8 月 17 日	晴	8 分	0 分	9 分	0 分	7 分	0 分
平成 25 年 8 月 24 日	雨	15 分	0 分	35 分	20 分	25 分	13 分
平成 25 年 8 月 31 日	曇	7 分	0 分	20 分	15 分	15 分	8 分
平成 25 年 9 月 7 日	曇	18 分	23 分	38 分	26 分	18 分	6 分
平成 25 年 9 月 14 日	晴	17 分	7 分	50 分	41 分	35 分	27 分
平成 25 年 9 月 21 日	晴	25 分	16 分	38 分	28 分	15 分	7 分
平成 25 年 9 月 28 日	晴	38 分	32 分	16 分	4 分	10 分	0 分
平成 25 年 10 月 5 日	曇	10 分	2 分	13 分	5 分	7 分	0 分
平成 25 年 10 月 12 日	晴	20 分	10 分	20 分	13 分	9 分	3 分
平成 25 年 10 月 19 日	曇	12 分	3 分	13 分	5 分	10 分	10 分
平成 25 年 10 月 26 日	曇	30 分	31 分	60 分	50 分	20 分	12 分
平成 25 年 12 月 14 日	晴	20 分	20 分	35 分	23 分	20 分	20 分
平成 25 年 12 月 21 日	曇	10 分	3 分	65 分	55 分	15 分	8 分
平成 25 年 12 月 28 日	晴	27 分	15 分	25 分	18 分	17 分	5 分
平成 26 年 1 月 4 日	曇	8 分	0 分	13 分	5 分	10 分	5 分

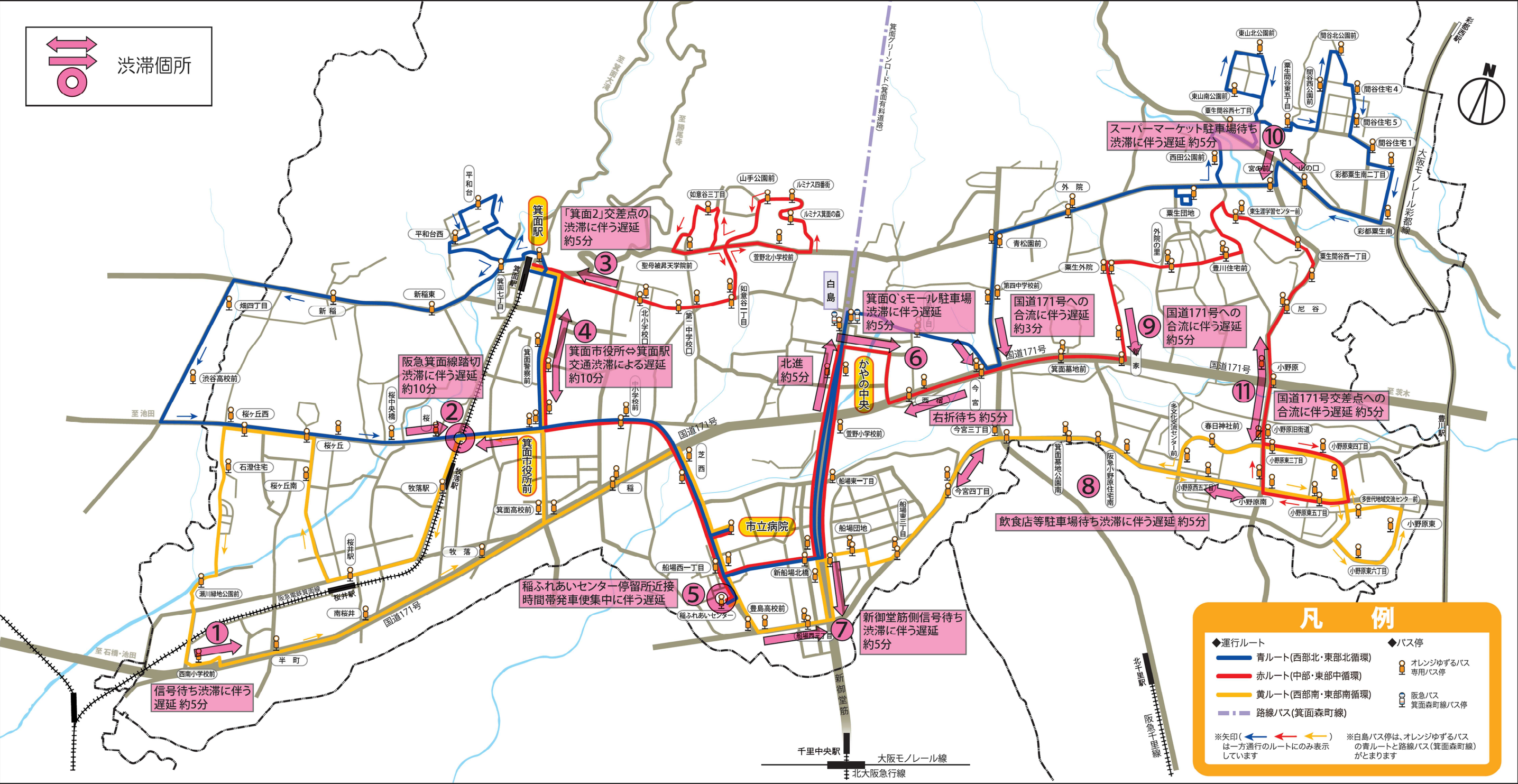
30 分以上の遅延

15 分以上の遅延

【土曜日における遅延の発生状況の平均】 ※紅葉シーズン除く

青ルート		赤ルート		黄ルート	
運行中の最大遅延	乗継・入庫時	運行中の最大遅延	乗継・入庫時	運行中の最大遅延	乗継・入庫時
19.0 分	10.5 分	29.9 分	21.8 分	16.2 分	7.5 分

2. 遅延発生マップ



3. 遅延対策の検討方針

遅延対策としては、「①運行ダイヤの変更」又は「②運行ルートの変更」が考えられる。
しかし、「①運行ダイヤの変更」をした場合、パターンダイヤを崩すこととなる。

4. 分科会における検討結果

【市民部会での意見】

- ・パターンダイヤは守るべき。遅延対策のためには運行ルートを変更するしかない。
- ・変更案で遅延が改善されるのであれば変更すべき。
- ・安全面を考えれば、運行距離を短くすることも必要かもしれないが、利用者の移動等のデータがないので決めにくい。
- ・遅延情報が事前に知ることができればよい。
- ・デジタルサイネージが各バス停にあればよい。
- ・電話で問い合わせできるサービスがあればよい。高齢者はインターネットをしない。
- ・警察と協力して渋滞を解消できないか。

市民部会では、現行のパターンダイヤは守るべきであり、遅延対策のためには運行ルートを変更すべきとの意見があった。専門部会では、青ルート、黄ルートの変更内容の専門的な検討に加え、赤ルートに関し、安全面を考慮したうえで、更なるショートカットするルートを検討した。

【分科会の検討結果による遅延対策の内容】

ルート	遅延対策の内容
青ルート	・かやの中央～外院間のルートを変更する。これにより、運行距離 1,040m/便 短縮され、渋滞に伴う遅延約 8 分の緩和が想定される。
赤ルート	・かやの中央～箕面墓地前間のルートを変更する。これにより、運行距離 140m/便 短縮され、渋滞に伴う遅延約 7 分の緩和が想定される。 ・如意谷～箕面駅間のルートを変更する。これにより運行距離 600m/便 短縮され、ルート変更に伴う約 4 分の緩和が想定される。
黄ルート	・豊島高校前～船場団地間のルートを変更する。これにより、運行距離は変わらないが、渋滞に伴う遅延約 5 分の緩和が想定される。

5. 平日ルート変更案

【赤ルート】
・運行距離 600m/便 短縮
・ルート変更に伴う約4分の緩和が想定される。

【赤ルート】
・運行距離 140m/便 短縮
・渋滞に伴う遅延約7分の緩和が想定される。

